

## ○ フルカウルの取り付け

### ■ 純正アッパーカウルステーを使用する場合

写真①の様に、追加ステーを純正ミラーの穴に、適当な長さのM6ボルトと純正ナットにて固定します。  
(ゴムプレートとカラーはそのままご使用ください)

エアダクトは純正でもカウルは装着できますが、レースですからオリジナルに交換することをお勧めします。

### ■ オリジナルアッパーカウルステーを使用する場合

オリジナルエアダクトにアッパーカウルステーを付属のボタンキャップボルト(M6×15)、ワッシャーにて取付け(写真②)、フレームに純正ボルトにて固定します。(ナットは純正ミラー用をご使用ください)

- 1) フレーム両サイドに、写真③、④の向きにサイドカウルステーを純正M6ボルト(写真④内小写真)にて取り付けます。
- 2) フレーム右側ピボット下の丸穴(写真⑤矢印)にアンダーカウルステー Rのセンターに組み付けられたウエルナットを挿入し、前側を付属のボタンキャップボルト(M6×15)、ワッシャーにて固定します。  
ウエルナット部も、手応えが固くなるまで締めこんでください。
- 3) サイドスタンド取付け部に、L専用ブラケットを純正ボルトにて固定し、(写真⑦矢印)、前先端にチェンジペダルを取り付けます。(写真⑧)
- 4) アッパーカウルをダクトにきちんと挿入し、アッパーカウルステーに付属のボタンファスナー、ナイロンワッシャーにて取り付けます。
- 5) サイドパネルを付属のボタンファスナー、ナイロンワッシャー、アンダーカウルをDリングファスナー、ナイロンワッシャーにて組み付けます。

(お願い) ヤマハキットハーネス、レギュレーターを装着した場合、サイドパネルと干渉しますので、その部分はカットするなり加工願います。  
ラジエーターで純正リザーブタンクをそのまま使用する場合、サイドパネルのシユラウド部に干渉しますので、その部分はカットするなり加工願います。

(お願い) アンダーカウルとの干渉を避ける為、オイルクーラーを少し後ろにずらしてください。  
マフラーとの兼ね合いで無理な場合は、アンダーカウルをカットしてください。

(注意) プラワッシャー 1枚は、ファスナー脱落防止の為カウル裏にはめてください。

(注意) アンダーカウルは全てのマフラーに対応している訳ではありません。  
マフラーの種類によっては、カット、その他加工が必要になる場合があります。

(お願い) アンダーカウルのマフラーと接近している部分には、必ず、断熱材を貼ってください。(断熱材は、お客様でご用意ください。)



①



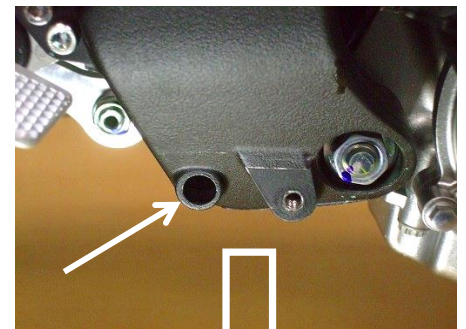
②



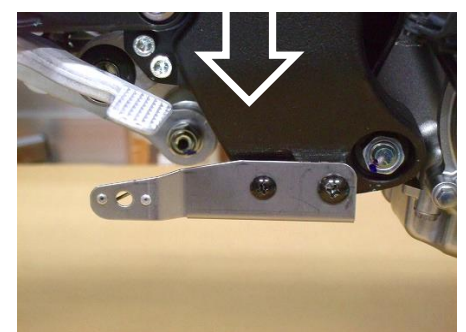
③



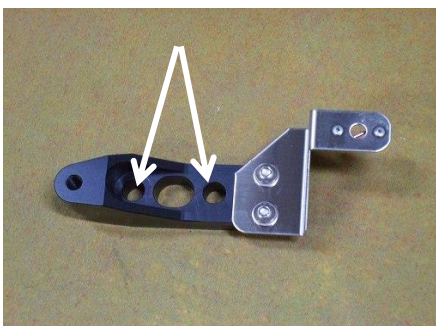
④



⑤



⑥



⑦



⑧

## ○ シートカウルの取り付け

### ■ 盲栓カバーを使用する場合

テールランプ、フェンダーの開口部に、写真①の様にマッドガードの裏から盲栓カバーをはめ、それぞれの穴を重ねて、テールランプ取付け穴に純正プラリベットにて固定します。

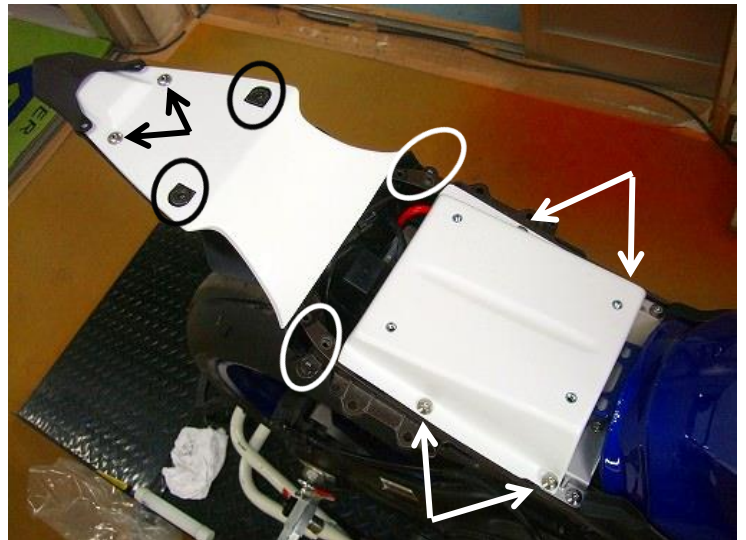
写真②の様に、シートレール後部に盲栓カバーを純正 M6ボルトにて取り付けます。(矢印部)

- 1) ガソリタンク後部アルミステー両端の後ろ側ボルトを外し、写真②の様に台座を載せ、純正 M6ボルトにてシートレールに固定します。
- 2) シートカウル本体を、裏側を開き気味にシートレールに差し込み、6箇所それぞれをシートレールに純正 M6ボルトにて固定します。(写真②丸印部)
- 3) 座面を台座に載せ、純正 M6ボルトにて固定します。



①

(補足) 写真②の様に、マッドガード(シートレールカバー)の上側は、シートカウルの脱着性向上の為に、カットすることをお勧めします。



②